

第50次（令和4年度）市町村ゼミナール《年間開催計画》

講 座	テ ー マ
開講講座 5月16日	『官民共創による都市経営』 元つくば市副市長 毛塚 幹人 氏
第2講 6月9日	『SDGs ローカル指標のモニタリングとオープンガバナンス ～地域での SDGs 実装に向けて、自治体はどう変わるか～』 法政大学デザイン工学部建築学科 教授 川久保 俊 氏 蒲郡市役所企画部企画政策課サーキュラーシティ推進室 杉浦 太律 氏
第3講 7月15日	『eスポーツの可能性を活かした地域活性化 ～交流・健康・教育・DX 推進～』 中央大学国際情報学部兼任講師・東京都eスポーツ連合 筧 誠一郎 氏 熊本県美里町企画情報課政策企画係 石原 恵 氏
第4講 8月1日	『市町村における災害情報とリスクコミュニケーションのあり方』 江戸川大学メディアコミュニケーション学部 隈本 邦彦 氏 幸田町総務部防災安全課安全対策グループ 主幹 小川 真護 氏 幸田町安全テラスセンター24 伊野 篤人 氏 ・ 高橋 亨 氏
第5講 9月2日	『地域課題の橋渡し役となる図書館の新たな可能性』 文筆家 猪谷 千香 氏 名古屋市志段味図書館館長 藤坂 康司 氏
第6講 10月5日	『観光DX～観光サービスの変革と新たな観光需要の創出』 観光庁観光地域振興部観光資源課 新コンテンツ開発推進室 福井 詩織 氏 豊岡市役所環境経済部大交流課 川角洋祐 氏/パナソニック コネク株式会社 大山一朗氏
第7講 11月11日	『データ利活用による政策立案～EBPMの実践に必要なデータ活用～』 筑波大学システム情報系教授 川島 宏一 氏 神奈川県総務局 デジタル戦略本部室デジタル連携推進グループ
第8講 11月21日	『公共空間利活用によるまちの再生～にぎわいを生み出す心地良い都市空間づくり～』 日本大学理工学部建築学科助教・一般社団法人ソトノバ共同代表理事 一般社団法人エリアマネジメントラボ 共同代表理事 泉山 壘威 氏 岡崎市都市政策部 都市施設課 QURUWA戦略係 中川 健太 氏
第9講 12月9日	『スポーツを通じた持続可能な地域づくりに向けた戦略』 大阪体育大学学長 原田 宗彦 氏 一般社団法人さいたまスポーツコミッション代表理事（会長） 遠藤 秀一 氏
第10講 1月12日	『ヤングケアラーの現状と支援のあり方』 大阪歯科大学医療保健学部准教授 濱島 淑恵 氏 神戸市こども・若者ケアラー相談・支援担当課長 上田 智也 氏
第11講 2月8日	『行動経済学を応用した地域の政策づくりー行動変容を促すナッジとはー』 大阪大学感染症総合教育研究拠点・特任教授 大竹 文雄 氏
最終講 3月	未定

※今後、内容が一部変更する場合があります。あらかじめご了承ください（2022.10.19現在）